

令和4年度

水道事業会計予算説明書

広島市水道局

目 次

	頁
1 令和4年度広島市水道事業会計予算実施計画	1
2 令和4年度広島市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	8
3 給与費明細書	9
4 債務負担行為に関する調書	13
5 令和4年度広島市水道事業予定貸借対照表	15
6 令和3年度広島市水道事業予定損益計算書	22
7 令和3年度広島市水道事業予定貸借対照表	24

1 令和4年度広島市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出 収入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業 収 益			千円 25,413,590	
	1 営業収益		22,747,119	
		1 給水収益	20,452,388	水道料金収入
		2 受託工事 収 益	802,192	給水装置の新設・修繕、その他受託工事及び関連手数料収入
		3 その他の 営業収益	1,492,539	消火栓経費繰入れ、下水道・共同取水受託経費収入及び手数料収入
	2 営業外 収 益		2,664,381	
		1 受取利息	193	預金利息収入
		2 補助金	80,709	一般会計等からの補助金収入
		3 長期前受金 戻 入	1,782,247	補助金等を財源に取得した資産に係る減価償却費等相当額の戻入益
		4 施設整備 納 付 金	713,210	給水装置の新設・増径に伴う施設整備納付金収入
		5 雑 収 益	88,022	不用品売却収入及び庁舎の一部貸出し等の賃貸料収入等

款	項	目	予 定 額	備 考
	3 特別利益		千円 2,090	
		1 固定資産 売却益	1,495	売却固定資産の帳簿価額との 差引益
		2 過年度 損益修正益	595	過年度損益修正に伴う利益

支 出				
款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費			千円 23,766,579	
	1 営業費用		21,940,819	
		1 原水費	818,127	取水及び導水設備の維持管理に要する諸費用
		2 共同原水費	601,120	県との共同取水設備の維持管理に要する諸費用
		3 浄水費	1,651,588	浄水設備の維持管理に要する諸費用
		4 配水費	4,873,837	配水設備の維持管理に要する諸費用
		5 給水費	1,104,154	量水器等の維持管理に要する諸費用
		6 受託工事費	862,429	給水装置の新設・修繕、その他受託工事に要する諸費用
		7 業務費	1,992,865	料金の徴収業務に要する諸費用
		8 総係費	1,456,034	事業活動の全般に要する諸費用
		9 減価償却費	8,293,856	償却資産に対する減価償却費
		10 資産減耗費	286,809	固定資産の除却費、撤去費及びたな卸資産の減耗費

款	項	目	予 定 額	備 考
	2 営 業 外 用 費		1,776,918	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	927,149	企業債の支払利息等
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	848,007	消費税及び地方消費税納付額
		3 雑 支 出	1,762	不用品売却原価及びその他の諸費用
	3 特 別 損 失		38,842	
		1 減 損 損 失	26,298	固定資産の減損に伴う損失
		2 過 年 度 損 益 修 正 損	12,543	過年度損益修正に伴う損失
		3 そ の 他 特 別 損 失	1	所管換えに伴う損失
	4 予 備 費		10,000	
		1 予 備 費	10,000	予備費

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 収 入			7,200,972 ^{千円}	
	1 企 業 債		6,638,300	
		1 企 業 債	6,638,300	配水施設整備事業等に対する 企業債収入
	2 出 資 金		95,410	
		1 出 資 金	95,410	一般会計からの出資金収入
	3 補 助 金		20,607	
		1 補 助 金	20,607	機器の購入費等に対する国庫 補助金収入
	4 受 託 建 設 収 入		354,689	
		1 受 託 建 設 収 入	354,689	受託建設事業に対する受託建 設収入
	5 工 事 負 担 金		91,517	
		1 工 事 負 担 金	91,517	配水施設整備事業に対する工 事負担金及び工事補償金収入
	6 固 定 資 産 売 却 代 金		261	
		1 固 定 資 産 売 却 代 金	261	売却固定資産の帳簿価額相当 額の収入

款	項	目	予 定 額	備 考
	7 その他 資本的収入		千円 188	
		1 その他 資本的収入	188	隔測メーター設置費用に対する負担金収入

支 出				
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 出 支			17,061,789	
	1 建設改良費		10,931,281	
		1 配水施設整備費	8,955,868	配水施設整備事業
		2 浄水施設整備費	1,429,044	浄水施設整備事業
		3 受託建設費	341,718	受託建設事業
		4 諸設備新設費	50,776	諸設備新設事業
		5 量水器新設費	17,733	量水器の購入費
		6 資産購入費	68,771	車両及び器具等の購入費
		7 リース資産購入費	67,371	システム機器等のリース料
	2 企業債償還金		6,125,336	
		1 企業債償還金	6,125,336	企業債の元金償還金
	3 補助金返還金		5,172	
		1 補助金返還金	5,172	国庫補助金を財源に取得した資産の処分等に伴う返還金

2 令和4年度広島市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	1,153,478
減価償却費	8,293,856
有形固定資産除却損等	193,234
減損損失	26,298
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	79,561
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 13,734
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 3,308
長期前受金戻入額	△ 1,782,247
受取利息	△ 193
支払利息	927,149
有形固定資産売却損益 (△は益)	△ 1,495
未収金の増減額 (△は増加)	110,244
未払金の増減額 (△は減少)	251,586
たな卸資産の増減額 (△は増加)	418,301
その他資産の増減額 (△は増加)	△ 3,982
その他負債の増減額 (△は減少)	△ 362,319
小計	<u>9,286,429</u>
利息の受取額	193
利息の支払額	△ 931,073
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>8,355,549</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 9,932,821
有形固定資産の売却による収入	1,756
国庫補助金等による収入	433,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 9,497,591</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	6,638,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 6,125,336
一般会計からの出資による収入	95,410
リース債務の返済による支出	△ 67,371
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>541,003</u>
資金増減額 (△は減少)	△ 601,039
資金期首残高	8,241,378
資金期末残高	<u>7,640,339</u>

3 給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費			法 定 福 利 費	合 計
	特別職	一般職	給 料	手 当	計		
本年度	人 1	人 (68) 609	千円 2,540,184	千円 2,027,906	千円 4,568,090	千円 830,772	千円 5,398,862
前年度	1	(77) 612	2,588,315	2,056,477	4,644,792	856,135	5,500,927
比 較	-	(△9) △ 3	△ 48,131	△ 28,571	△ 76,702	△ 25,363	△ 102,065

注 ()内は、短時間勤務職員で、外数である。

手当の 内 訳	区 分	地域手当	扶養手当	期末勤勉 手 当	賞 与 引 当 金	通勤手当	管 理 職 手 当	特殊勤務 手 当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
本年度		264,619	70,452	859,485	186,068	78,003	35,534	5,824
前年度		268,968	69,765	902,660	210,160	81,247	35,534	5,895
比 較		△ 4,349	687	△ 43,175	△ 24,092	△ 3,244	-	△ 71

手当の 内 訳	区 分	時 間 外 勤 務 手 当	夜間勤務 手 当	退職給付 引 当 金	住居手当	管理職員特 別勤務手当
		千円	千円	千円	千円	千円
本年度		168,834	7,124	303,130	48,713	120
前年度		169,171	7,873	255,608	49,476	120
比 較		△ 337	△ 749	47,522	△ 763	-

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	△ 48,131 <small>千円</small>	昇給に伴う増加分	37,106 <small>千円</small>		平均昇給率 1.60%
		その他の増減分	△ 85,237	定数増減に係る増減分等 △85,237千円	
手当	△ 28,571	給与改定に伴う減少分	△ 42,331	期末勤勉手当 △42,331千円	
		その他の増減分	13,760	定数増減に係る増減分等 13,760千円	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		企 業 職
令和4年4月1日現在	平均給料月額	331,120 <small>円</small>
	平均給与月額	418,160
	平均年齢	42 <small>歳</small> 1 <small>月</small>
令和3年4月1日現在	平均給料月額	330,841 <small>円</small>
	平均給与月額	418,865
	平均年齢	41 <small>歳</small> 10 <small>月</small>

(2) 初任給

区 分	企 業 職	一般会計の制度
		行 政 職
高 校 卒	147,200 <small>円</small>	147,200 <small>円</small>
大 学 卒	179,500	179,500

(3) 級別職員数（令和4年4月1日現在）

企 業 職		備 考
級	職 員 数	
1 級	12 ^人	
2 級	98	
3 級	(33) 160	
4 級	187	
5 級	115	
6 級	29	
7 級	8	
8 級	1	
計	(33) 610	

注1 ()内は、再任用短時間勤務職員で、外数である。

注2 水道事業管理者を含む。

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級
企 業 職	主 事	主 事	主任的な主事	係 長

区 分	5 級	6 級	7 級	8 級
企 業 職	課長補佐	課 長	部 長	局 長

(4) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率			支給率計	職務の級等による加算措置	備 考
	6月	12月	3月			
本 年 度	^{月分} (1.0)	^{月分} (1.0)	^{月分} (0.25)	^{月分} (2.25)	有	
	1.95	1.95	0.4	4.3		
前 年 度	(1.05)	(1.05)	(0.15)	(2.25)	有	
	2.025	2.025	0.25	4.3		
一般会計の制度	(1.0)	(1.0)	(0.25)	(2.25)	有	
	1.95	1.95	0.4	4.3		

注 ()内は、再任用職員に係る支給率

(5) 定年退職等に係る退職手当

区 分	25年勤続の者	30年勤続の者	35年勤続の者	最高限度
支 給 率 等	35.25825 ^{月分}	40.80375 ^{月分}	47.709 ^{月分}	47.709 ^{月分}
一般会計の制度	同上	同上	同上	同上

区 分	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	定年前早期退職特例措置 (20%の範囲内で加算)	
一般会計の制度	同 上	

4 債務負担行為に関する調書

(新規分)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	受 託 建 設 等 収 入	自 己 財 源
	千円	年度	千円	年度	千円	千円	千円	千円
配水施設 整備事業	6,341,000			令和5 ～ 令和7	6,341,000	4,993,900	35,000	1,312,100
浄水施設 整備事業	1,650,000			令和5 ～ 令和6	1,650,000	1,160,700		489,300
受託 建設事業	296,000			令和5	296,000		296,000	
庁舎 整備事業	833,000			令和5 ～ 令和6	833,000			833,000
受託工事等	215,000			令和5	215,000		23,000	192,000
固定資産 撤去	301,000			令和5 ～ 令和6	301,000			301,000
工事用 材料購入	300,000			令和5	300,000			300,000
財務会計シ ステム改修 業務委託	30,000			令和5	30,000			30,000
人事給与シ ステム運用・保 守業務委託	14,000			令和5 ～ 令和7	14,000			14,000
水道料金等徴 収業務委託	3,259,000			令和5 ～ 令和8	3,259,000			3,259,000
WEB口座振 替受付サービ ス業務委託	8,000			令和5 ～ 令和10	8,000			8,000
府中浄水場廃 止に伴う清算 負担金	970,000			令和5 ～ 令和13	970,000			970,000

(継続分)								
事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	受 託 建 設 収 入 等	自 己 財 源
	千円	年度	千円	年度	千円	千円	千円	千円
財務会計システム開発及び運用等業務委託(平成27年度分)	270,000	平成28)	210,531	令和4)	59,469			59,469
配水施設整備事業(平成30年度分)	10,407,000	令和元)	4,650,188	令和4)	5,756,812	4,369,500		1,387,312
固定資産撤去(平成30年度分)	575,000	令和元)	358,504	令和4)	216,496			216,496
水道料金オンラインシステム運用等業務委託(平成30年度分)	126,000	令和元)	83,423	令和4)	42,577			42,577
水道施設情報管理システム開発及び運用等業務委託(令和元年度分)	303,000	令和2)	104,702	令和4)	198,298			198,298
配水施設整備事業(令和2年度分)	8,582,000	令和3	5,648,057	令和4)	2,933,943	1,030,500		1,903,443
受託工事等(令和2年度分)	1,132,000	令和3	522,661	令和4)	609,339		533,651	75,688
固定資産撤去(令和2年度分)	1,053,000	令和3	764,724	令和4)	288,276			288,276
配水監視システム開発及び運用等業務委託(令和2年度分)	62,000	令和3	6,970	令和4)	55,030			55,030
配水施設整備事業(令和3年度分)	7,080,000			令和4)	7,080,000	5,008,000	86,000	1,986,000
浄水施設整備事業(令和3年度分)	745,000			令和4)	745,000	584,800		160,200
固定資産撤去(令和3年度分)	1,496,000			令和4)	1,496,000		2,000	1,494,000
ホームページシステム開発及び運用等業務委託(令和3年度分)	19,000			令和4)	19,000			19,000

5 令和4年度広島市水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		14,981,735	
ロ 立 木		381,167	
ハ 建 物	18,227,560		
減価償却累計額	<u>△ 11,082,675</u>	7,144,885	
ニ 構 築 物	323,274,924		
減価償却累計額	<u>△ 177,881,387</u>	145,393,537	
ホ 機 械 及 び 装 置	44,155,246		
減価償却累計額	<u>△ 30,873,906</u>	13,281,340	
ヘ 車 両 運 搬 具	138,069		
減価償却累計額	<u>△ 98,207</u>	39,862	
ト 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	803,876		
減価償却累計額	<u>△ 628,698</u>	175,178	
チ リ ー ス 資 産	347,457		
減価償却累計額	<u>△ 308,570</u>	38,887	
リ 建 設 仮 勘 定		<u>4,323,725</u>	
有形固定資産合計			185,760,316
 (2) 無形固定資産			
イ ダ ム 使 用 権		23,371,936	
ロ 施 設 利 用 権		387,801	
ハ 電 話 加 入 権		33,825	
ニ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>1,228</u>	
無形固定資産合計			23,794,790

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金	25,100	
ロ 破産更生債権等	129,493	
貸倒引当金	<u>△ 129,493</u>	<u>-</u>

投資その他の
資産合計 25,100

固定資産合計 209,580,206

2 流動資産

(1) 現金預金		7,640,339
(2) 未収金	2,150,165	
貸倒引当金	<u>△ 47,487</u>	<u>2,102,678</u>
(3) 有価証券		6,000
(4) 貯蔵品		863,850
(5) 前払金		875,209
(6) その他流動資産		<u>8,921</u>

流動資産合計 11,496,997

資産合計 221,077,203

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>61,618,695</u>	
---------------------------	-------------------	--

企業債合計 61,618,695

(2) リース債務 4,792

(3) 引当金

イ 退職給付引当金	<u>5,033,417</u>	
-----------	------------------	--

引当金合計 5,033,417

固定負債合計 66,656,904

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

5,651,797

企業債合計

5,651,797

(2) リース債務

37,377

(3) 未払金

4,730,876

(4) 引当金

イ 賞与引当金

265,484

引当金合計

265,484

(5) その他流動負債

846,929

流動負債合計

11,532,463

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金

イ 国庫（県）補助金 15,590,952

収益化累計額 △ 6,867,006 8,723,946

ロ 工事負担金 44,500,088

収益化累計額 △ 30,114,303 14,385,785

ハ 受贈財産評価額 37,629,301

収益化累計額 △ 25,642,756 11,986,545

ニ 一般会計補助金 118,708

収益化累計額 △ 78,250 40,458

ホ その他長期前受金 1,156,425

収益化累計額 △ 808,420 348,005

長期前受金合計

35,484,739

繰延収益合計

35,484,739

負債合計

113,674,106

資 本 の 部

6	資 本 金		94,241,894
7	剰 余 金		
	(1) 資 本 剰 余 金		
	イ 国庫（県）補助金	114,599	
	ロ 工事負担金	1,834,006	
	ハ 受贈財産評価額	3,369,230	
	ニ 一般会計補助金	4,418	
	ホ その他資本剰余金	<u>46,659</u>	
	資本剰余金合計		5,368,912
	(2) 利 益 剰 余 金		
	イ 建設改良積立金	3,920,565	
	ロ 当年度未処分 利益剰余金	<u>3,871,726</u>	
	利益剰余金合計		<u>7,792,291</u>
	剰 余 金 合 計		<u>13,161,203</u>
	資 本 合 計		<u>107,403,097</u>
	負 債 資 本 合 計		<u><u>221,077,203</u></u>

注 記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

イ 減価償却の方法 定額法による（ただし、取替資産は取替法による。）。

ロ 主な耐用年数

建物 15～50年

構築物（配水管等） 40年

機械及び装置 8～20年

器具及び備品 3～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

イ 減価償却の方法 定額法による。

ロ 主な耐用年数

ダム使用権 55年

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、令和4年度末時点での水道局在職職員全員に対する退職手当期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びに当該両手当に係る法定福利費の支出に備えるため、令和4年度末における支給見込額に基づき、令和4年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書関連

重要な非資金取引

令和4年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ3,160千円である。

III 予定貸借対照表関連

企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（令和4年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は605,350千円である。

IV 減損損失

1 グルーピングの方法

広島市水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まで全ての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、1つの資産グループとし、現に使用していない遊休資産については、土地単位で個別の資産グループとしている。

2 減損の兆候について

令和4年度において、以下の2の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	資産の種類	場所
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	広島市佐伯区五日市町
遊休資産	土地、建物、構築物、機械及び装置	広島市佐伯区八幡が丘二丁目

3 減損損失の認識及び測定について

令和4年度において、上記の資産グループについて、固定資産の回収可能価額が帳簿価額を下回るため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額26,298千円を減損損失として計上している。

内訳は、土地11,386千円、建物8,224千円、構築物3,067千円、機械及び装置3,621千円、計26,298千円である。

なお、回収可能価額の算定方法は、正味売却価額により測定しており、正味売却価額については、固定資産税評価相当額を参考に合理的に算定した価額としている。

V リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第 234 条の 3 に基づく長期継続契約に係るものは以下の金額である。

短期リース債務 37,377 千円

長期リース債務 4,792 千円

3 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内 26,925 千円

1 年超 60,515 千円

計 87,440 千円

VI その他の注記

1 退職給付引当金の目的使用による取崩し

令和 4 年度において、退職手当として 223,569 千円を支給するため、退職給付引当金 223,569 千円を取り崩す。

2 賞与引当金の目的使用による取崩し

令和 4 年度において、期末手当及び勤勉手当並びに当該両手当に係る法定福利費として 549,288 千円を支給するため、賞与引当金 278,632 千円を取り崩す。

3 貸倒引当金の目的使用による取崩し

令和 4 年度において、未収水道料金等の金銭債権 27,632 千円の貸倒れが見込まれるため、貸倒引当金 27,632 千円を取り崩す。

4 施設の更新に伴う撤去費用

令和 4 年度より、施設の更新に伴う撤去費用は資本的支出に計上する。

6 令和3年度広島市水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

1	営業収益		
(1)	給水収益	18,236,340	
(2)	受託工事収益	844,167	
(3)	その他の営業収益	<u>1,334,479</u>	20,414,986
2	営業費用		
(1)	原水費	817,520	
(2)	共同原水費	465,412	
(3)	浄水費	1,465,254	
(4)	配水費	4,445,310	
(5)	給水費	1,027,791	
(6)	受託工事費	853,817	
(7)	業務費	1,659,536	
(8)	総係費	1,396,068	
(9)	減価償却費	8,275,452	
(10)	資産減耗費	<u>1,298,037</u>	<u>21,704,197</u>
	営業損失		1,289,211
3	営業外収益		
(1)	受取利息	121	
(2)	補助金	92,862	
(3)	長期前受金戻入	1,811,902	
(4)	施設整備納付金	575,015	
(5)	雑収益	<u>97,069</u>	2,576,969

4	営業外費用			
(1)	支払利息及び 企業債取扱諸費	1,005,191		
(2)	雑支出	<u>3,497</u>	<u>1,008,688</u>	<u>1,568,281</u>
	経常利益			279,070
5	特別利益			
(1)	固定資産売却益	20,723		
(2)	過年度損益修正益	<u>937</u>	21,660	
6	特別損失			
(1)	過年度損益修正損	17,704		
(2)	その他特別損失	<u>1</u>	<u>17,705</u>	<u>3,955</u>
	当年度純利益			283,025
	前年度繰越利益剰余金			-
	その他未処分利益剰余金 変動額			<u>1,730,364</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>2,013,389</u></u>

7 令和3年度広島市水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		14,919,878	
ロ 立 木		381,167	
ハ 建 物	18,039,856		
減価償却累計額	<u>△ 10,800,856</u>	7,239,000	
ニ 構 築 物	316,216,477		
減価償却累計額	<u>△ 172,135,169</u>	144,081,308	
ホ 機 械 及 び 装 置	43,390,235		
減価償却累計額	<u>△ 30,610,496</u>	12,779,739	
ヘ 車 両 運 搬 具	129,609		
減価償却累計額	<u>△ 93,089</u>	36,520	
ト 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	767,136		
減価償却累計額	<u>△ 596,967</u>	170,169	
チ リ ー ス 資 産	343,507		
減価償却累計額	<u>△ 246,277</u>	97,230	
リ 建 設 仮 勘 定		<u>3,297,541</u>	
有形固定資産合計			183,002,552
 (2) 無 形 固 定 資 産			
イ ダ ム 使 用 権		24,156,228	
ロ 施 設 利 用 権		403,366	
ハ 電 話 加 入 権		33,825	
ニ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>1,662</u>	
無形固定資産合計			24,595,081

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金	25,100
ロ 破産更生債権等	125,511
貸倒引当金	<u>△ 125,511</u> -

投資その他の
資産合計 25,100

固定資産合計 207,622,733

2 流動資産

(1) 現金預金	8,241,378
(2) 未収金	2,267,710
貸倒引当金	<u>△ 54,777</u> 2,212,933
(3) 有価証券	6,000
(4) 貯蔵品	1,282,151
(5) 前払金	875,209
(6) その他流動資産	<u>8,921</u>

流動資産合計 12,626,592

資産合計 220,249,325

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>60,632,192</u>
---------------------------	-------------------

企業債合計 60,632,192

(2) リース債務 38,693

(3) 引当金

イ 退職給付引当金	<u>4,953,856</u>
-----------	------------------

引当金合計 4,953,856

固定負債合計 65,624,741

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

6,125,336

企業債合計

6,125,336

(2) リース債務

66,502

(3) 未払金

3,949,844

(4) 前受金

193,086

(5) 引当金

イ 賞与引当金

278,632

引当金合計

278,632

(6) その他流動負債

1,016,162

流動負債合計

11,629,562

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金

イ 国庫（県）補助金 15,575,517

収益化累計額 △ 6,557,598 9,017,919

ロ 工事負担金 44,466,137

収益化累計額 △ 29,313,894 15,152,243

ハ 受贈財産評価額 37,306,856

収益化累計額 △ 24,992,864 12,313,992

ニ 一般会計補助金 118,708

収益化累計額 △ 76,067 42,641

ホ その他長期前受金 1,156,254

収益化累計額 △ 788,065 368,189

長期前受金合計

36,894,984

繰延収益合計

36,894,984

負債合計

114,149,287

資 本 の 部

6	資 本 金		92,416,120
7	剰 余 金		
	(1) 資 本 剰 余 金		
	イ 国庫（県）補助金	114,599	
	ロ 工事負担金	1,779,835	
	ハ 受贈財産評価額	3,369,230	
	ニ 一般会計補助金	4,418	
	ホ その他資本剰余金	<u>46,659</u>	
	資本剰余金合計		5,314,741
	(2) 利 益 剰 余 金		
	イ 建設改良積立金	6,355,788	
	ロ 当年度未処分 利益剰余金	<u>2,013,389</u>	
	利益剰余金合計		<u>8,369,177</u>
	剰 余 金 合 計		<u>13,683,918</u>
	資 本 合 計		<u>106,100,038</u>
	負 債 資 本 合 計		<u><u>220,249,325</u></u>

注 記

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

イ 減価償却の方法 定額法による（ただし、取替資産は取替法による。）。

ロ 主な耐用年数

建物 15～50年

構築物（配水管等） 40年

機械及び装置 8～20年

器具及び備品 3～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

イ 減価償却の方法 定額法による。

ロ 主な耐用年数

ダム使用権 55年

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、令和3年度末時点での水道局在職職員全員に対する退職手当期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びに当該両手当に係る法定福利費の支出に備えるため、令和3年度末における支給見込額に基づき、令和3年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表関連

企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（令和3年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は700,759千円である。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは以下の金額である。

短期リース債務 66,502千円

長期リース債務 38,693千円

3 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 23,295千円

1年超 34,302千円

計 57,597千円

IV その他の注記

1 退職給付引当金の目的使用による取崩し

令和3年度において、退職手当として415,197千円を支給するため、退職給付引当金415,197千円を取り崩す。

2 賞与引当金の目的使用による取崩し

令和3年度において、期末手当及び勤勉手当並びに当該両手当に係る法定福利費として587,793千円を支給するため、賞与引当金299,940千円を取り崩す。

3 貸倒引当金の目的使用による取崩し

令和3年度において、未収水道料金等の金銭債権17,477千円の貸倒れが見込まれるため、貸倒引当金17,477千円を取り崩す。

登 録 番 号	広 Y3-2021-310
名 称	広島市水道事業会計予算説明書 令和4年度
主 管 課 所 在 地	広島市水道局 財務課 広島市中区基町9番32号 (〒730-0011) TEL 082-511-6816
発 行 年 月	令和4年2月
印 刷 会 社 名	鯉城印刷株式会社

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。